

GENESYS 2008.01 日本語メニュー設定手順

GENESYS2008.01日本語メニューを利用するには、
GENESYS2008.01 用 DLL ファイル (GenesysJPN.dll) が必要です。
DLL ファイルは別途、ナレッジセンターのダウンロードエリアから
ダウンロードして下さい。

注意：

DLL ファイルは GENESYS のバージョンごとに専用のものが
必要です。
DLL ファイルをダウンロードする際は、
使用する GENESYS のバージョンと
一致しているかどうかご確認下さい。

Local Language Menus - Japanese	
Type :	Add-On
Category :	GENESYS
Version :	2008.01
Requires License? :	Yes
Nr Downloads :	9
Keywords :	genesys dll local...
Last Modified :	04-FEB-08

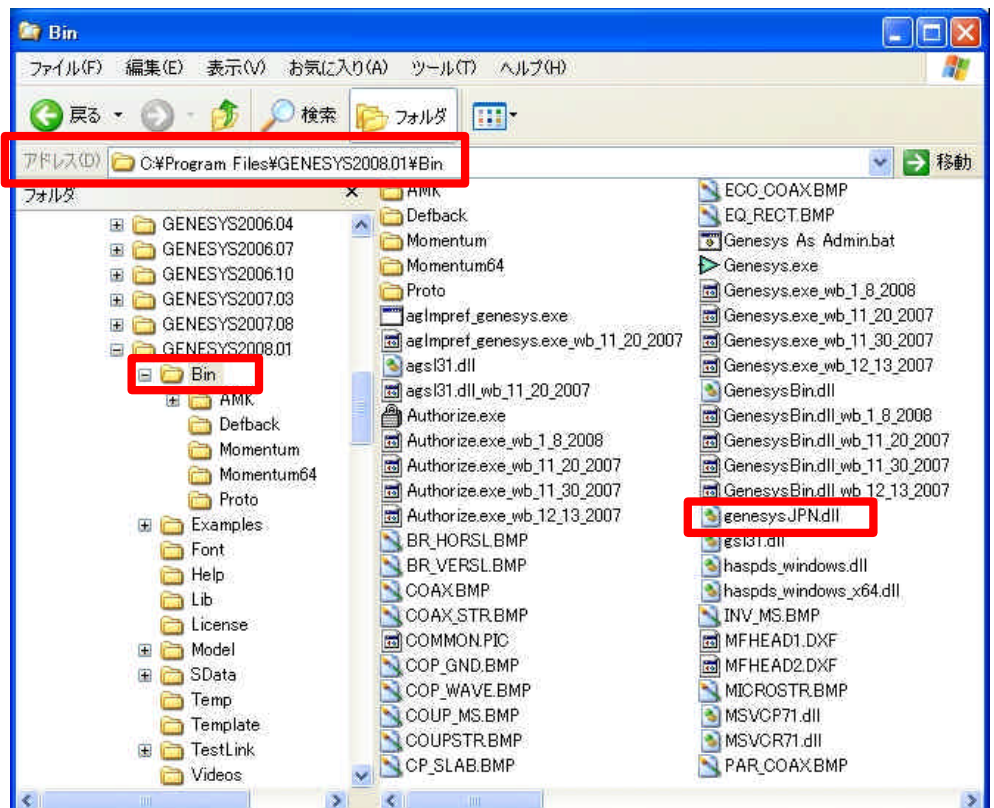
1. GENESYS のインストール

「GENESYS2008.01 インストール手順書.pdf」をご参照の上、
インストールと認証 (Authorization) を実行して下さい。
(Document ID : 310869)

2. DLL ファイルの保存

GENESYS のインストールフォルダ下の
Bin フォルダに
GenesysJPN.dll を保存します。

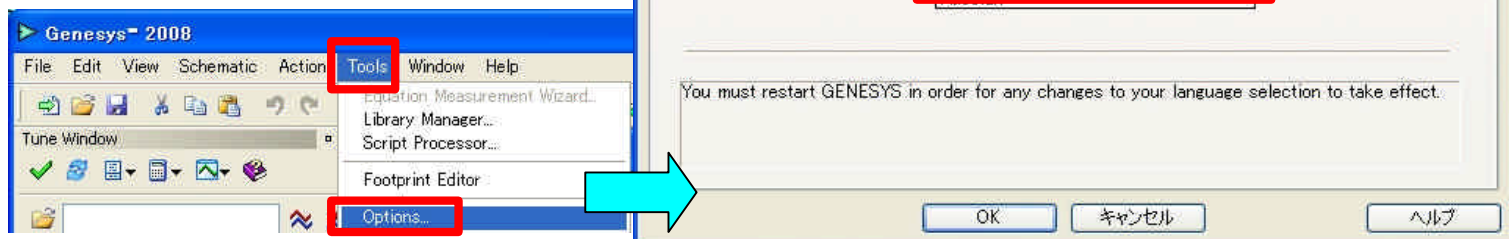
デフォルトのインストールフォルダ：
C:\Program Files\GENESYS2008.01



3. GENESYS を起動し Language 設定を変更

GENESYS を起動し
Tools メニューから
Options... を選択します。
右図のような、GENESYS
Global Options が開きま
す。

Language タブを選択し
プルダウンメニューから
Japanese を選択します。
選択後、OK で閉じます。



4. GENESYS を再起動

変更を反映させるために、いったん GENESYS を終了します。

GENESYS を再起動し、メニューが日本語化されていることを確認します。

以上で設定終了です。